

# 町並みと暮らし展

— 地図と写真でたどる高知市 —



「高知市鳥瞰図」(高知市立市民図書館蔵)

期間 2019(令和元)年 2020(令和2)年  
7月20日(土) ~ 4月5日(日)

会場 高知市立自由民権記念館 2階 特別展示室

時間 午前9時30分 ~ 午後5時

- 休館日 月曜日・祝日の翌日。(土・日・祝日は開館) 12月27日~1月4日。
- 観覧料 個人320円 団体(20人以上)250円/1人(常設展・企画展共通)  
高校生以下、65歳以上、療育手帳、身体障害者手帳及び精神障害者保健福祉手帳所持者とその介護者1人は無料
- 主催 高知市立自由民権記念館
- 後援 高知新聞社 朝日新聞高知総局 毎日新聞高知支局 読売新聞高知支局 NHK高知放送局 RKC高知放送  
KUTVテレビ高知 KSSさんさんテレビ エフエム高知 KCB高知ケーブルテレビ



2代目の高知市役所庁舎(高知市立市民図書館蔵)



高知市立 自由民権記念館

〒781-8010 高知市棧橋通四丁目14番3号  
TEL 088-831-3336 FAX 088-831-3306  
HP <http://www.i-minken.jp/>



龍馬バスポート参加施設です



# 町並みと暮らし展

—地図と写真でたどる高知市—



坂本義信画「土佐三十絵図」より  
「高知城」(当館蔵)

1889(明治22)年、市制・町村制の施行により高知市が誕生してから、今年で130年。また、市制100周年記念施設として開館した自由民権記念館も、2020(令和2)年4月で30周年を迎えます。

今回の展示では、自由民権運動の高まりの中誕生した高知市が、高知大空襲をはじめ、南海大地震や豪雨災害での甚大な被害を乗り越えながら、新生「高知市」を目指して発展してきたそのあゆみを、その時々々の町並みと暮らしが垣間見える地図や写真などを通して振り返ります。

また、市制100周年を記念して高知市が作成したシンボルマーク『自由な私』(岡本太郎画)の貴重な原画を夏休み期間限定で展示するほか、土佐の名所や風俗を描いた昭和初期の版画集『土佐三十絵図』(坂本義信画)より高知市内を題材とした作品を展示します。

## 記念講演会

### 「高知市の産業と暮らし —経済史の視点から—」

- 2019(令和元)年10月26日(土) 午後3時~5時
- 高知市立自由民権記念館 1階 民権ホール
- 講師 宇都宮 千穂 氏 (高知県立大学准教授)



高知市制100周年シンボルマーク  
岡本太郎画「自由な私」(当館蔵)  
※7/20(土)~8/31(土)まで展示予定



初代高知市役所庁舎 (高知市立市民図書館蔵)



【車利用】 JR高知駅より約10分 高知ICより約15分  
駐車場(無料)車約60台、バス6台

【路面電車利用】 JR高知駅より約15分 「棧橋通4丁目」または  
「棧橋車庫前(自由民権記念館前)」下車

【バス利用】 JR高知駅より約15分 「棧橋通4丁目」下車



1972年成年記念メダル  
中江兆民  
(当館蔵)



1988年成年記念メダル  
板垣退助  
(当館蔵)



3代目の高知市役所庁舎 (高知市立市民図書館蔵)